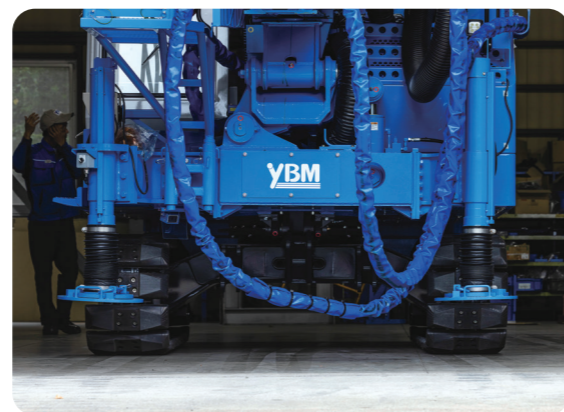


ボーリングマシンの組立エンジニア

見えない地中に暮らしを支える安全をつくり出す機械



唐津市にある創業80年の会社で、地面の中を調べたり強したりする機械をつくっています。地盤調査や土木工事、環境をきれいにする技術を通して、見えない地面の中から人々の暮らしを支えています。つくられた機械は、日本だけでなく海外でも活躍中。また、地熱を使った発電や、とても小さな泡を使う「ウルトラファインバブル」など、新しい技術も開発している会社です。



このお仕事についてきっかけ

整備士の家族の姿を身近に見てかっこいいなと思っていたので、「私もやってみよう」と、この仕事を選びました。最初はわからない状態からボーリングマシンを組み立てていく作業がとても楽しく、毎日が充実しています。



ボーリングマシンの組立エンジニアってどんなお仕事をしているの？

設計図の確認



設計図を見て「どの部品を使って、どう作るか」をしっかりと確認してから、向きや順番など正しい手順で機械を組み立てます。

部品の確認



設計図を見て、必要な部品を使用します。同じように見える部品でも、サイズや形など間違いがないか、壊れないか、よく確認します。

組立作業



設計図を見て部品を取り付け、ネジやボルトでしっかり固定。工具の使い方にも気をつけます。自分の手で機械をつくっていく喜びが感じられます。

最終品質確認



できあがった機械が作動する様子を目で見て音で聞いて、正しく安全に動かすかを最後にチェックします。完成品は、さらに試運転や最終検査を経て出荷されます。

こんな人と働いています！

- 建設会社
- 海外の技術者
- 土木の研究者

こんなことも調べてみよう

- 学校の運動場の下はどうなっているの？
- 地熱ってどんなエネルギー？

この会社に教えてもらったよ！

地面や水を守る技術で、きれいな地球をつくる

株式会社ワイビーエム

佐賀県唐津市原1534番地
TEL/0955-77-1121
創業/1946年4月
従業員数/280名



HP



株式会社ワイビーエムはこんな仕事をしています

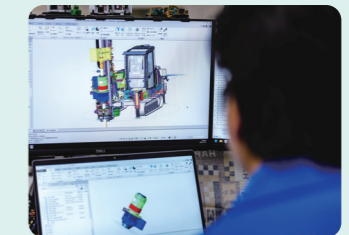
営業

唐津市のほか、関西、中部、東北地方や海外にも拠点があります。自社の製品を動画や実演でわかりやすく紹介し、広めています。



設計

安全で使いやすい機械をつくるために、しくみや形を考へて設計しています。小型や移動式など、新しい型の設計も練って形にします。



支援スタッフ

組立エンジニアが作業を行う際に必要な部品を支援スタッフが工場の棚から集めて台車に載せ、組立現場まで運びます。



メンテナンススタッフ

何年も使われ、現役で活躍している機械を修理することも必要です。世界中で機械が正しく使われるようサポートもしています。



仕事仲間とフットサルなどのスポーツを楽しんでいます

フットサルや野球、ランニングなど同じ趣味を持つ仕事仲間と一緒にスポーツを楽しんでいます。写真はフットサルチームです。仕事終わりに集まって練習したり、大会に出場したりしています。

